

十勝組 第9期

連研通信

十勝組 研修部

二〇一一年(平成二十三年)四月二十九日、

十勝組、第九期「れんけん」の第一回が、

帯広別院を会場に開催されました。

参加者は、七カ寺から三四人でした。



全員でおつとめ

受付の後、脇谷研修

部長(清水町・妙覚寺)

から配布物の確認など、

諸説明がありました。

開会式では、全員で

「讃仏偈」(さんぶつげ)

をおつとめしました。

導師は臼井研修部員

(音更・木野・光明寺)

でした。

白木組長(そちよう)(音更町・西然

寺)からご挨拶や激励をいただいて、



組長あいさつ

参加者一人一人が「れん

けん」の登録証を手渡さ

れました。引き続き、脇

谷さんから「れんけん」

全体を通じたオ

リエンテーション

がありました。

「門徒推進員」

を「養成」する

「連続研修会」

が「れんけん」

です。話し合い

法座が中心で、

慣れるまではちよつと大変ですが、慣

れてくると、ご門徒さんはもちろん、

僧侶にとつても素晴らしい学びの場と

なります。よろしく願ひします。

おつとめ・作法は渡邊さん(帯広別

院)が担当しました。

「浄土三部経が〈お経〉で、讃仏偈や

正信偈は、正確には〈偈・げ〉と呼び

ます。〈うた〉

という意味で

す。でも全部

ひつくるめて



渡邊さん

〈お経さん〉と呼ぶことが多いです。

〈お経さん〉の載った聖典は大切に扱

ってください。これから必要なことを

いろいろ書き込んで、自分だけの〈マ

イ聖典〉にしていってくださいね。」

やわらかな楽しい講義でした。お焼

香の作法も説明していただきました。

☆「マイ念珠」「マイ聖典」です。

裏面は、実施したアンケートの結果

です。今後いろいろ参考にさせていただきます。

できます。

ご協力あ

りがとう

ございました。

ました。



脇谷さん



☆アンケート結果☆ (複数回答あり)
 【Q1 「第九期連研」をどのように知りましたか?】 住職や坊守、職員から：二八 募集要項：七 仲間や知り合いから：六

【Q2 お寺の行事などへ行かれたこととがありますか?】 よく行く：二四 たまに行く：九 あまり行かない：〇 季節的に：二一

【Q3 この連研に何を期待していますか?】 仏教の知識や仏事の作法：二七 お経の意味や



内容：一二 教えの味わいを深めたい：一二 お寺にいくきっかけとしたい：〇 人生の生き方や社会のあり方をたずねたい：五

【Q4 毎回、土曜日の午後という時間はどうでしょうか?】 とても出やすい：三 出やすい：一五 半々：一四 (勤務の都合上) 出にくい：一 とても出にくい：〇 (無回答一)

【Q5 季節的に出やすい時期はいつですか?】 (寺院は一月と八月、報恩講の時期などは難しいです) 一〜三月：八 四〜六月：四 七〜九月：五一〇〜十二月：一二 いつでも：一五 (無回答四)

【どうしても出席不可能な月があればお知らせください】 一〇〜十二月：..

日が短いので帰りが困る」「できれば月末になれば出席できます」「一〜三月」「ない」

【Q6 ご意見があれば何でも】

「都合がつけば午前中からでも良いと思います」「始まる時間を三〇分遅くしていただきたいです」「別にありません」「研修部の皆様に感謝するとともに、話し合い法座を楽しみにしています」

「日暮れが早くなる時期は時間を早めにしてほしいです。午前中は如何なのでしようか」「とても良いきっかけとと思っています。なるべく色々に出席したいです」「たのしみです」



(了)